

## 【オンライン形式での法定講習の受講注意点】

本講座の参加においては、以下の事項をご確認の上、ご同意いただきますようお願いいたします。

当社は、参加者が参加申込をしたことで、以下の事項に同意したものとみなします。

### オンライン法定講習利用にあたっての条件

#### ①受講者様自身がパソコンを操作し、講義を視聴できること

カメラに複数の方が映っている場合、顔認証システムでの本人確認ができません。そのため、受講者様以外の方がパソコン操作のサポートをすることが認められません。必ず受講者様が自身でパソコンを操作してください。なお、日本国内のみ視聴が可能であり、海外から視聴することはできません。

#### ②顔認証システムによる顔写真撮影にご同意いただけること

受講中は随時顔写真の撮影を行うことで本人確認を行います。撮影した画像データは受講管理のためのみ使用します。

#### ③講座開催日 3 日前までに本人確認のための顔写真を登録し、身分証明書をご提出いただくこと

配信システムにログインし、事前に顔写真の登録が必要です。

#### ④講座開催日 3 日前までに前回受講した際の受講証明書をご提出いただくこと

##### (外国人技能実習制度における養成講習の場合)

配信システムにログインし、前回受講した際の受講証明書をご提出いただきます（他実施団体のものも可）。なお、前回のご受講がアプエンテであった場合でもご提出が必要です。

### 講習別の配信方法

以下の方法で講習を配信いたします。

- ・派遣元責任者講習および職業紹介責任者講習：録画した講義を配信する方法
- ・外国人技能実習制度における養成講習：講義をリアルタイムで配信する方法

### 講習別の視聴可能時間帯等

#### 派遣元責任者講習および職業紹介責任者講習

録画した講義を配信する方法で実施いたしますが、各セクションや動画を飛ばして次に進むことはできません。必ず動画等を当社が指定した順番で視聴下さるようお願いいたします。

視聴可能時間帯は、**開催日当日の 9 時 20 分から 18 時まで**となります。9 時 20 分の講義開始時刻までにログインし、視聴を開始してください。18 時までに、全てのセクションおよび動画を視聴のうえ、理解度テスト（派遣元責任者講習を除く）、アンケートを提出して頂く必要があります。

遅くとも、**10 時までに視聴を開始していない場合は、講義を一切受講することができません。**セクションや講義動画ごとに、視聴のための推奨スケジュールを掲載しておりますので参考になさってください。

次の場合、未修了となり受講証明書等を交付することができません。また未修了となった場合、後日へ振り替える手続きは承りませんのでご注意ください。

※講座開催日の 10 時までに入室ログ、受講ログが確認できなかった場合

該当する方のログインを不可とし、申込時のメールアドレス宛へその旨を通知いたします。

※受講態度が良好ではない、顔認証ができず本人確認ができない、その他受講状況に不備があると当社が判断した場合、講義の途中であっても、該当する方のログインを不可とし、申込時のメールアドレス宛へその旨を通知いたします。通知は、原則として推奨カリキュラムの休憩時間に合わせて行います。

※18 時までに、動画の一部を視聴していない場合や理解度テストを実施していない場合、またアンケートを提出していない場合、改めて動画等を視聴することはできません。

### 外国人技能実習制度における養成講習

講義をリアルタイムで配信する方法で実施いたしますので、開催日当日に全ての講義を視聴し、理解度テスト、アンケートを提出して頂く必要がございます。開催日当日に視聴できなかった場合は、未修了となり受講証明書等を交付することができません。未修了となった場合、後日へ振り替える手続きは承りませんのでご注意ください。

※配信システムには、当社から講座開催日 7 日前に送信する受講証を受理後、いつでもログインが可能となり、ログイン後には講義で使用する教材をダウンロードし、印刷することができます。ただし、動画等は当社で指定した時間から視聴可能となります。

## オンライン法定講習に必要な環境

### ①インターネット環境

インターネットは有線でも Wi-Fi でも構いません。環境整備に要する費用は自己負担とさせていただきます。

### ②周りに人がいない環境

講義中は、AI 顔認証システムを使用し本人確認を随時行い、受講証明書交付の判断基準の一つと致します。マスク等で顔が隠れている場合及びカメラに複数の方が映っている場合、ご本人と確認ができず、受講証明書等をお渡しすることができません。そのため、講義中は常時マスクを外していても問題のない環境でご受講下さい。また、周りに人がいない状態で必ずお一人でご受講下さい。

## 受講者様に用意していただくもの

### ①カメラ付きパソコン

デスクトップパソコン、ノートパソコンいずれでも可能です。**スマートフォンやタブレットはご使用いただけません。**ログイン時、講義中、理解度テスト受験時（派遣元責任者講習を除く）にご本人確認を行うため、ご自身の顔を認識できるカメラ付きのパソコンをご用意ください。外付けの Web カメラでも構い

ません。必ずパソコンのカメラの設定をオンにした状態でご参加ください。

## ②身分証明書

事前に、配信用ツールから受講者様のお顔の写真を撮影させていただきます。また、身分証明書をご登録いただき、ご本人確認をおこないます。講習によって有効となる身分証明書が異なりますので、以下を必ずご確認のうえご準備下さい。なお身分証明書の登録がない場合は、受講をいただくことはできません。

講習名	有効となる身分証明書（①～③のいずれか）
派遣元責任者講習	①顔写真付きの公的機関が発行する公的証明書 ②顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書
職業紹介責任者講習	①顔写真付きの公的機関が発行する公的証明書 ②顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書と顔写真付き社員証等の組み合わせ ③顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書複数の組み合わせ
外国人技能実習制度における養成講習	①顔写真付きの公的機関が発行する公的証明書 ②顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書と顔写真付き社員証等の組み合わせ ③顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書複数の組み合わせ

※公的機関が発行する公的証明書の具体例について

顔写真付きの公的機関が発行する公的証明書の例	運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、顔写真付き国家資格証、在留カード
顔写真なしの公的機関が発行する公的証明書の例	健康保険証、住民基本台帳カード、年金手帳、住民票、顔写真なし国家資格証

## ③前回の受講証明書の写し（外国人技能実習制度における養成講習のみ）

技能実習制度における養成講習は、**更新時受講のみ**オンライン形式でのご受講が認められています。事前に、前回の受講証明書の写しをご登録下さい。前回の受講証明書記載の氏名と、今回ご受講にあたり登録頂く本人確認書類記載の氏名が一致していない場合、更新時受講として承ることができず、ご受講頂けません。予め、ご確認の上お申込みください。

## ④教材、筆記用具

講義に必要な教材をPDFデータで提供いたします。ご自身で全頁ダウンロードし、印刷して下さい。必要に応じて筆記用具でメモを取りながらご受講下さい。ページ数については下記をご参考下さい。

- ・派遣元責任者講習 約250ページ
- ・職業紹介責任者講習 約180ページ
- ・外国人技能実習制度における養成講習 約350ページ

## 以下に該当する場合、受講証明書等を交付できません

- ・ 講義中、受講者様が席を離れた場合（一時停止ボタンを押した場合を除く）
- ・ 講義中にカメラの映像に本人以外の第三者が映りこんだ場合（故意・過失に関わらず）
- ・ 講義中に他人と会話した場合
- ・ 講義中、カメラの映像で受講態度が良好でないと認められる場合  
例：居眠り、長時間下を向く、何度も横を向く、カメラに対して斜めの姿勢で受講する、食事・飲酒をしている、喫煙をしている（電子タバコ含む）、子守をしている、ペットの世話をしている、明らかに講習テキストではない書籍や新聞、資料を持っている等
- ・ 講義中に携帯電話・スマートフォン及びその他の電子機器に触れた場合
- ・ 講義中、カメラの映像で本人確認ができないと判断した場合  
例：顔が半分切れている、逆光になっている、カメラが OFF である等
- ・ 講義中、一度でもマスク・サングラス等を着用している場合（単にあごにマスクをかけている状態も含む）
- ・ 講義中、受講者様が入れ替わった場合
- ・ 事前に顔写真及び身分証明書のご登録を頂けない場合
- ・ 事前に登録した顔写真および身分証明書の顔写真と受講者様が一致しない場合
- ・ オンライン法定講習システム以外のページを閲覧した場合
- ・ オンライン法定講習システム以外のアプリケーションを開いた場合
- ・ 理解度確認試験（理解度テスト）において不合格の場合（派遣元責任者講習を除く）
- ・ その他不正行為と疑われる行為が認められた場合

講義中のみならず、講習終了後にオンライン法定講習システムのログ等により上記に該当する行為が確認された場合も受講証明書を交付できません。また、受講証明書を交付できなかった場合、交付不可の具体的な理由を開示することはできかねます。

※講座お申し込み後、予告なく内容を変更する場合があります。参加者は講座前日に、本注意事項を再度ご確認くださいませようお願いします。

## 理解度確認試験（理解度テスト）の漏洩禁止に関して

- ・ 理解度確認試験（理解度テスト）は、厚生労働省の実施基準に基づき厳格に実施されます。
- ・ 試験中、画面のスクリーンショットや問題の書き写しは禁止です。
- ・ 試験後、試験の実施方法及び内容（試験問題及び回答）は、第三者へ開示又は漏洩することは禁止されます。
- ・ 上記に反し、試験情報の漏洩等が発覚した場合、弊社が被った一切の損害に関し、法的手段をもって対応させて頂く場合があります。

## その他の留意点

- ・講義中は、カメラでご自身の動静が判断できるように、適切な照明を点灯して下さい。特に逆光の場合、顔認証システムで正しくご本人確認が行えず、受講証明書の発行ができない場合があります。
- ・講義中、撮影したカメラ画像は、プライバシー等にご注意下さい。差支えの有るものは、映らない場所に移動して下さいますようお願い致します。
- ・弊社が撮影した顔写真は本人確認、試験中の不正行為防止以外に利用することは一切ありません。
- ・講義動画や試験問題の録画・録音は禁止しています。

## 免責事項

- ・本人の通信設備、パソコンの事情による通信障害や、本人の責により、受験に不具合が生じた場合の責任は負いかねますので、必ず動作確認を綿密に行って下さい。
- ・本サービスを利用するために必要な視聴環境（パソコン等のハードウェア、ブラウザ等のソフトウェア、通信環境等）は、お客様の負担及び責任において準備及び維持するものとします。  
そのため、インターネット回線の状況や、視聴者側のパソコン環境等により、映像や音声途切れる又は停止するなど正常に視聴できない場合も、弊社は一切の責任を負いかねます。また講座代金の返金や他の講座への振替は致しかねます。
- ・当社は、本講座参加によるコンピュータウイルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。
- ・当社は諸般の事情により代理の講師が講義を行う場合や、講座の定員・日程等を変更させていただく場合があります。また天災、感染症の拡大、通信異常などその他やむを得ない事情があると当社が判断した場合、予告なく講座の変更又は中止をさせていただく場合がございます。その場合には申込時に届けた電話・メールのいずれかにより連絡差し上げます。その際に受講者様にご負担された実費（通信料・交通費等オンライン講座受講にあたって本人が負担した一切の費用）は当社では負担致しかねます。
- ・お申し込みの際の連絡先の誤記載、誤入力やメール、電話などの着信制限、メールの受信設定などによって生じる連絡の遅延により、受講の遅延や未受講が発生した場合も、当社は一切の責任を負いかねます。

以上